

二世豊竹古靱大夫床年譜 (十五)

轉載不許

年次	劇場並に狂言	古靱大夫に關する記事	淨瑠璃界一般
大正十二年	十月五月初日 (二十七日間) 前 假名手本忠臣藏 大序より 座 切 卅三所觀音靈驗記 九ツ目迄 より御禮参りの段迄 十一月十月初日 (十八日間) 前 彌陀本願三信記 大序より 座 切 心中天の綱嶋 河内屋之段より 堀川之段迄	役場 (初役)勘平住家之段切 三味線 徳太郎改メ 四世鶴澤清六 役場 (初役)樋野左衛門邸之段切 文樂座に於て彌陀本願三信記を上演 を見たる最初なり	京都竹本操大夫歿す。(本名、中川新助) 九月一日、關東大震災。この爲め文樂座盆替り興行初日を十月五日に延期す。 九月一日、野澤督三(本名、井上清之助)横濱にて歿す。法名、得信院法親王。行年五十一。野澤督三と稱す。 九月十一日、豊澤團七(本名、吉田七郎平)東京にて歿す。法名、信解院圓翁日豐居士。行年八十四。通稱塀の親父と呼び、さの大夫の父なり。 九月二十日、六世豊竹湊大夫(本名、長谷川三郎)東京にて歿す。法名、長門長三。行年五十三。組長夫。 長門長三の伴なり、更なる小復豊竹名を名乗れり。 長門長三の伴なり、更なる小復豊竹名を名乗れり。
		第二文樂座京都新京橋に開場す。 是にて冬休み。	

年次

劇場並に狂言

古靱大夫に關する記事

淨瑠璃界一般

十二月四日
初日
(四日間)
十二月八日
初日
(七日間)

名庭絃阿彌改名披露興行
岐阜 松竹劇場
名古屋 御園座

大正十三年(四十七歲)
一月二日
初日
(二十七日間)

前 菅原傳授手習鑑 大序より
切 義士銘々傳 赤垣源藏出立之段

二月六日
初日
(二十日間)

前 八陣守護城 同
切 冥途の飛脚 大序より
八ッ目迄
淡路町飛脚屋之段迄
より新口村之段迄

一座
名庭絃阿彌、津大夫、友治郎、古靱大夫、吉彌、清六、叶大夫、靜大、小綱、島大夫、廣太郎、和泉、濱子大夫、友吉、播路大夫、團伊三、(人形部)玉藏、文五郎、辰五郎、石井外郎、中村仙助、林梅太郎、役場 第一回、堀川猿廻し之段、第二回、八百屋内之段、此時四世鶴澤清六と初の巡業なり。

役場 (初役)二段目切、相丞名残之段
三味線 四世鶴澤清六

(二度目)車先之段
掛合 虎澤吉兵衛

道明寺之段好評なり。興行中の一日、古靱の床に天狗老人二名來場、て「ヤア古靱さん、今日は是を聞きに來たのやで……語れるかどうか判らぬが」と云へり。古靱の文樂の聴奮起して語れりと。當時の文樂の客の氣質を窺ふに足るべき實話なり
役場 (初役)酒酒之段切
三味線 四世鶴澤清六
清六、二十四、五兩日病氣にて芳之助代役を勤む。

本興行より竹本源大夫初めて追出し
附物を語る。

竹本鍛大夫、初めて追出しに新口村の切を勤む、三味線は二世豊澤新左衛門なり。
津六、三味線友治郎病氣の爲め、六世吉兵衛代役を勤む。

三月五月初日
(十九日間)

同座
前 伽羅先代萩 大序より床下迄
中 義士銘々傳 彌作鎌腹之段
次 奥州安達原 袖萩祭文之段
切 新版歌祭文 野崎村之段

四月一日初日
(二十四日間)

同座
前 大江山酒類童子 大序より
中 妹背山婦女庭訓 土蜘蛛退治迄
切 桂川連理桐 六角堂之段より
帶屋之段迄

五月三月初日
(二十六日間)

同座
前 基太平記白石斬 大序より
中 一ノ谷嫩軍記 陣門より陣屋迄
切 三十三所壺坂寺 澤市内之段

六月七月初日
(十九日間)

同座
前 繪本太功記 大序より
中 伊賀越道中双六 沼津里之段
切 神靈矢口渡 頼兵衛内之段より
神靈奇瑞之段迄

役場 (二度目) 袖萩祭文之段切
三味線 四世鶴澤清六
鶴澤清六、病氣の爲め千秋樂迄淺造
代役を勤む

役場 (初役) 松太夫住家之段切
三味線 四世鶴澤清六
(五度目) 山之段
掛合 久我之助
三味線 鶴澤友治郎

役場 (一度目) 一ノ谷須磨ノ浦組討
之段
三味線 四世鶴澤清六

役場 (初役) 頼兵衛内之段切
三味線 四世鶴澤清六

七世豊竹駒大夫初めて追出し附物を語る。
本興行の津大夫の合三味線は吉彌勤む。
三月十八日、午後五時十五分、三世竹本越路大夫(本名貴田恒治郎)歿す。
法名、瑞光院實譽越岸可雪居士、行年六十。
二十日阿部野齋場に於て座葬まる。
三月十九日、午後七時六世豊澤廣助(本名庭柱阿彌)歿す。
法名、玄日齋居士、行年八十二。
二十六日、久本寺に於て座葬まる。

鶴澤淺造、前興行「安達原」三段目切の代役認められて本興行より半澤へ昇進す。
鶴澤友治郎病氣の爲め四月三日より千秋樂迄鶴澤友造代り役を勤む。

三世竹本津大夫、椿下となる。役場熊谷陣屋之段にて披露。六世鶴澤吉兵衛同時に椿下となり津大夫の合三味線となる。
燕四、六世鶴澤才治名跡を相續す。
鶴澤寛治郎病氣にて休演す。
鶴澤寛治郎退座。

六月四日午後六時、六世野澤吉兵衛(本名松井福松)歿す。法名釋隆心行年五十七。
六月六日午前二時、六世竹本彌大夫(本名竹内龜松)歿す。法名釋雅亮、行年五十九。

